

令和7年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	②	学校名	ろう学校
----	---	-----	------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	(1) 郷土学習 (2) 地域の方々と触れあおう
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	(1) 高等部「特別活動」で実施。大和郡山の歴史的な町並みに触れ、地域の産業や文化財の価値を認識し、郷土愛を育む。豊臣秀長が整備した郡山城の構造や城下町の街割りを体感し、歴史的興味を高める。 (2) 小学部「特別活動」で実施。地域の老人会の方々との交流を通して、昔の遊びに親しみ、遊びの楽しさや人との関わり大切さに気付く。
連携・協働相手	(1) (2) 筒井地区自治会、筒井近隣地区
地域と共有している目標・課題等	(1) 学校と近隣住民との連携機会を創出 (2) 郷土愛の醸成
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
(1) 「豊臣秀長」ゆかりの地、郡山城周辺を散策。箱本紺屋で電動自転車をレンタルし、城下町を見学。郡山城跡ではろう者のボランティアガイドから石垣の構造や歴史について詳しく解説していただき、最後に本家菊屋で「御城之口餅」を食した。 (2) 筒井地区の老人会の方々の話を聞き、けん玉やお手玉、こま、あやとりなどの昔遊びの名前や遊び方を教わった後、一緒に昔遊びを体験した。	

2. 事業の成果と課題

(1) 城下町特有の区割りや町並みを肌で感じる事ができた。奈良ろう学校発祥の地が油阪ではなく、郡山城跡にあったというエピソードに興味深く聞き入れることができた。
(2) 小学部1年生では、「おかしからのあそびをたのしもう」という学習で筒井地区自治会の方々からこまの回し方などを教えて頂く機会を設けることができた。
【児童の感想】 「あやとりやお手玉をおしえてくれてありがとう。」 「なげごまでしょうぶしてたのしかったよ。」

